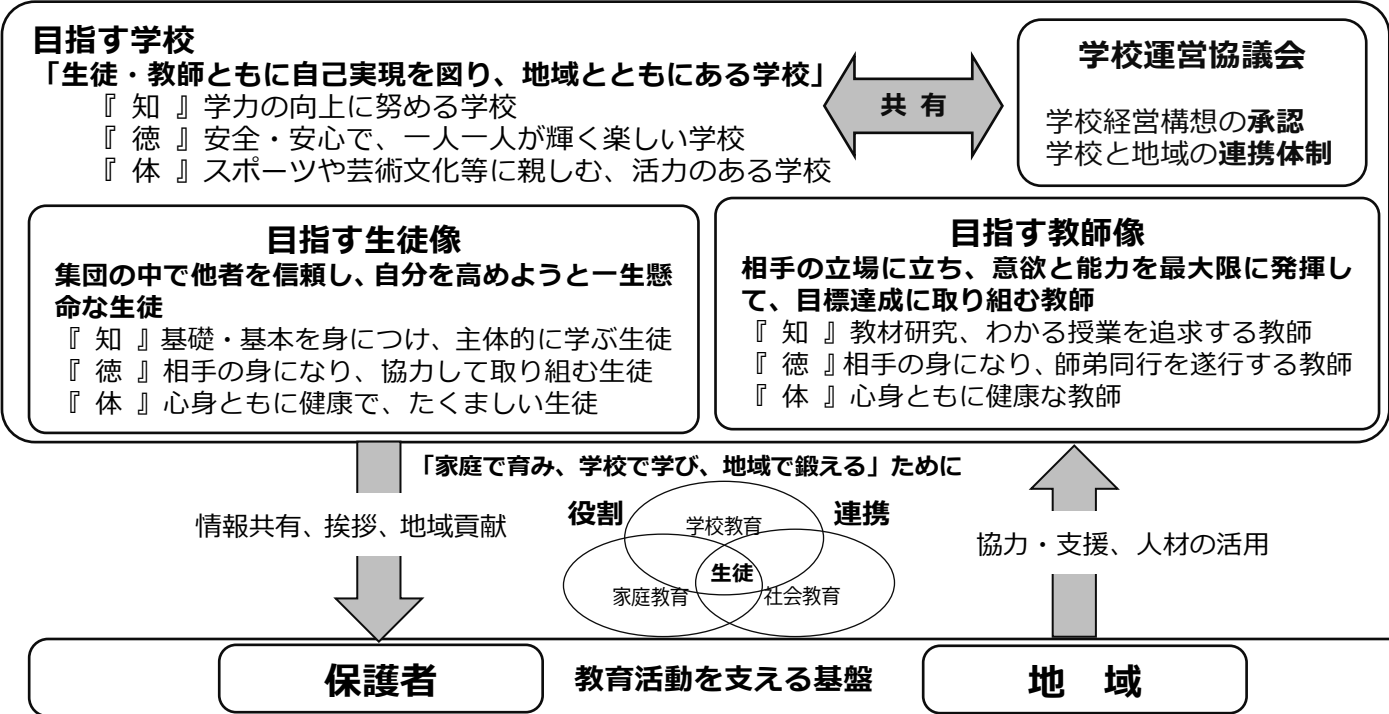


令和8年度 花巻市立花巻北中学校 経営構想



学校教育目標
 「心豊かで たくましく生きる人に」
 進んで学習し 思慮深い生徒 (自主)
 強い体で 粘り強い生徒 (実践)
 心豊かで 協力する生徒 (協調)

真枝訓
 生きるに
 漢風志願



1 学校経営の方針

- 生徒の**自己肯定感・自己有用感**を高め、**夢や希望の実現**のために最善を尽くします。そのために、
- (1) 知・徳・体の調和のとれた人間形成を重視し、「生きる力」を育む教育の実践に努めます。
 - (2) 「生徒指導の三機能(「共感的人間関係」「自己存在感」「自己決定)」を大切にされた実践に努めます。
 - (3) 他者理解・共生の意識を持ち、「心のユニバーサルデザイン」と「安全・安心な風土」の醸成に努めます。
 - (4) 全教育活動を通じて、人としての生き方を考え、「自己肯定感・自己有用感」の向上を図る実践に努めます。
 - (5) 「まなびフェスト」達成に向け、学校・家庭・地域による「コミュニティースクール」を推進します。
 - (6) 「幼小中連携・地域連携」を密にし、15年間を見通した生徒指導・学習指導の充実に努めます。
 - (7) 目的に即して教育課程・行事等を検討し、「教育のスリム化」と「働き方改革」に努めます。

2 今年度の指導の重点

次の5項目を重点とする。「星を目指し星をつかめ」をキャッチフレーズとし、目標を持って主体的で活力のある生徒を育てる。Chanceを逃さず、粘り強くChallengeし、よりよい自分へChange及びCreateして欲しいと語り続ける。【4つ(フォー)のC(シー)、ということで、「星(4C)」】

『知』学力向上の推進 - 授業の充実 -	学力向上アクションプラン・校内研究計画に基づく実践 ・自己調整学習サイクル(予見・遂行・内省)を意識した授業の実践 ・個別最適化を図る「学びのユニバーサルデザイン」による学力の定着 ・授業と家庭学習の連動による学習習慣の定着
『徳』道徳教育と生徒指導の充実 - 活発な生徒会活動 -	全教職員が一致して行う日常指導の実践 ・存在を認める「生徒会・授業」、生き方を学ぶ「キャリア教育」の充実 ・「望ましい集団」の育成と「カウンセリング」による個別支援の充実
『体』基本的な生活習慣の確立 - 健康な体と安全 -	家庭、地域と連携を図って取り組む共通実践 ・「望ましい生活習慣(生活リズムと目的に沿ったメディア利用)」の確立 ・「部活動ガイドライン」を踏まえた調和の取れた部活動の推進と、学校部活動の地域連携・地域展開への推進
安全・安心な風土の醸成 - 人権感覚の醸成 -	全教育活動を通じた「人権感覚」を大切にされた実践 ・北中UDL(インクルーシブの精神と心のユニバーサルを包括)の推進 ・人権を意識した教科指導及び諸活動による「人権感覚」の向上
地域とともに推進する教育活動 - コミュニティースクールの推進 -	地域との連携(学校運営協議会)による地域の教育力を活用した実践 ・校内へ; 授業及び諸活動等への地域財産(人材・施設)の活用促進 ・校外へ; 地域との連携により生徒を地域に戻す体制・地域展開の構築